

住民の方々との協働

○中海・宍道湖一斉清掃

中海と宍道湖が、ラムサール条約湿地として登録されたことを契機に、条約の趣旨である「環境保全」と「賢明な利用(ワイズユース)」に対する地域住民の意識の高揚を図ることを目的として、島根・鳥取両県及び関係自治体並びに地元住民等の協働により、毎年6月の第2日曜日に実施しています。



○みんなで調べる流入河川調査

小学生や中学生が宍道湖・中海に流入する河川で定期的に調査を行っています。調査を行うことで、水質に関する理解を深め、宍道湖・中海の水質浄化活動の推進等に発展しています。



島根県の普及啓発事業の紹介

○下水道出前講座

平成19年度から、総合学習の時間で上水道や下水道を勉強している小学生4年生を対象に下水道のしくみや役割などをわかりやすく解説する「下水道出前講座」を開催しています。

下水道出前講座では、最寄りの河川の水質測定(CODパックテスト)や流入水と放流水の透視度測定などの実験や微生物の観察など、体験を通じて子供たちに下水道への関心を持ってもらい、参加校は増加しています。



受講学校数

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計
全体	7	18	27	35	31	40	25	29	14	23	34	283
東部	5	15	19	22	25	25	19	22	10	18	28	208
西部	2	3	2	10	6	13	6	7	4	5	5	63
隠岐	0	0	6	3	0	2	0	0	0	0	1	12

受講児童数

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計
全体	261	830	1,061	1,422	1,273	1,571	884	1,069	524	974	1,496	11,365
東部	211	715	870	1,124	1,159	1,237	675	903	355	838	1,303	9,390
西部	50	115	99	216	114	304	209	166	169	136	169	1,747
隠岐	0	0	92	82	0	30	0	0	0	0	24	228